

2015年度 業績集

【学会発表】

1. 増田崇光、他. Soluble Fibrin を用いた凝固線溶系障害の早期診断に関する有用性の検討. 第30回日本 shock 学会総会. 平成27年5月23日. 東京.
2. 小泉絢子、高平香、實石光歩、麻喜幹博、増田崇光、閨谷洋. アンダートリアージの症例～右頸部痛を主訴とした心筋梗塞の一例～. 第26回志太榛原救急医療研究会. 平成27年6月21日. 静岡
3. 増田崇光、他. 止血系分子マーカーの凝固線溶系障害の診断に関する有用性の検討. 第43回救急医学会総会. 平成27年11月21日. 東京
4. 立田協太、麻喜幹博、増田崇光. 意識障害の鑑別に詳細な病歴聴取が有効であった Refeeding 症候群の一例. 第66回日本救急医学会関東地方会. 平成28年2月6日. 東京
5. 前田流美、麻喜幹博、増田崇光. 腹部自覚症状のない高齢者の上腸間膜動脈塞栓症の一例. 第66回日本救急医学会関東地方会. 平成28年2月6日. 東京
6. 増田崇光、他. 止血系分子マーカーの敗血症性凝固線溶系障害の診断に関する有用性の検討. 第16回TTMフォーラム. 平成28年3月5日. 東京

【論文発表】

1. 麻喜幹博、他. 甲状腺クリーゼによる循環不全を伴う重症心不全に対し集学的治療で救命し得た1例. ICU と CCU 39: S100-105, 2015